

令和2年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

文化芸術課

1 施設の概要等

施設名	広島県立文化芸術ホール（上野学園ホール）		
所在地	広島市中区白島北町 19-1		
設置目的	県民の文化芸術を鑑賞する機会を提供し、文化芸術の振興を図る。		
施設・設備	ホール（1,730席）、リハール室（3室）、スタジオ・オーディウム、録画編集室（2室）、音楽室（2室）、会議室（5室）、レストラン		
指定管理者	4期目	H28.4.1～R3.3.31	RCCホールマネジメントグループ
	3期目	H23.4.1～H28.3.31	RCCホールマネジメントグループ
	2期目	H20.4.1～H23.3.31	共立・合人社共同事業体
	1期目	H19.4.1～H20.3.31	（財）ゆうちょ財団

2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	4期	R2		230,000人	47,566人	△189,030人	△182,434人
R1			199,420人	236,596人	3,554人	37,176人	(118.6%)
H30			195,400人	233,042人	△71,076人	37,642人	(119.3%)
H29			300,000人	304,118人	58,381人	4,118人	(101.4%)
H28			200,000人	245,737人	16,572人	45,737人	(122.9%)
3期平均		H23～H27	258,000人	229,165人	△31,541人	△28,835人	(88.8%)
2期平均		H20～H22	320,000人	260,706人	23,244人	△59,294人	(81.5%)
1期		H19	320,000人	237,462人	—	△82,538人	(74.2%)
増減理由	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、4月から5月中旬までの間休館したことに加え、イベント収容人数の制限や営業時間短縮により、目標を下回った。						

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象】
	利用者アンケート（受付にて用紙を配布・回収）	ホール・会議室の利用者
	【主な意見】	【その対応状況】
	トイレを洋式化及び温水洗浄便座化してほしい。	2階男子トイレにおいて、一部洋式に改修するとともに、洗面台を自動水栓化した。また、1階及び地下トイレにおいて温水洗浄便座工事を実施。令和3年度以降も計画的に実施する予定。

4 県の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	月次業務報告書
	日報	—	
現地調査及び管理運営会議（随時実施）		<p>【特記事項等】 新型コロナウイルス感染症対策及び平日の利用増加に向けた取組</p> <p>【指定管理者の意見】 手指消毒の励行、施設の消毒、人数制限や安全チェックリストの提出などを徹底し安全確保に努めた。学校やアマチュア団体へのホール利用促進や、民間企業・各種団体へ会議室等利用の働きかけを行った。</p> <p>【県の対応】 新型コロナウイルス感染症対策経費、委託料増額等の支援を行った。また、県の広報媒体を活用するなど、平日の利用率向上に協力した。</p>	

5 県委託料の状況

(単位：千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	県委託料 (決算額)	4期	R2	92,351		92,351	料金 収入 (決算額)	4期	R2
R1			—	—	R1	87,969			△3,590
H30			—	—	H30	91,559			△36,479
H29			—	—	H29	128,038			38,995
H28			—	—	H28	89,043			△25,932
3期平均 H23～H27		—	—	3期平均 H23～H27	114,975	△5,370			
2期平均 H20～H22		—	△26,704	2期平均 H20～H22	120,345	20,004			
1期 H19		26,704	—	1期 H19	100,341	—			

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R2 決算額	R1 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	92,351	0	92,351	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県からの委託料支払 ・R1 年度分(R2.3)：9,088 千円 ・R2 年度分(R2.4～R3.3)：83,263 千円
		料金収入(※1)	27,155	87,969	△60,814	新型コロナウイルス感染症の影響による施設利用の減少による減
		その他収入	7,820	26,161	△18,341	飲食店、物販利用減による減
		計(A)	127,326	114,130	13,196	
	支出	人件費	29,337	29,070	267	
		光熱水費	16,030	30,796	△14,766	新型コロナウイルス感染症の影響による施設利用の減少及び電気供給会社見直しによる減
		設備等保守点検費	25,466	25,280	186	
		清掃・警備費等	17,103	13,982	3,121	新型コロナウイルス感染症対策に伴う清掃費等の増
		施設維持修繕費	8,771	8,287	484	
		事務局費	17,384	15,233	2,151	
その他		5,620	16,224	△10,604	飲食店、物販利用減による減	
計(B)		119,711	138,872	△19,161		
収支①(A-B)		7,615	△24,742	32,357		
調整額(C)(※3)		△9,088	9,088	△18,176		
調整後収支②(A-B+C)		△1,473	△15,654	14,181		
自主事業(※2)	収入(D)	9,705	19,662	△9,957	新型コロナウイルス感染症の影響による事業内容の変更に伴う収入・支出減	
	支出(E)	5,232	8,772	△3,540		
	収支③(D-E)	4,473	10,890	△6,417		
合計収支(②+③)		3,000	△4,764	7,764		

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

※3 調整額：令和2年度に措置した、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う指定管理委託料の増額分のうち、令和元年度分(令和2年3月分)について、令和元年度の収支に含めて調整した額

7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	新型コロナウイルス感染症の影響によりホールイベントのコンサート等の中止が相次いだ。ホール利用の自主事業(ホールでのピアノ貸出やコンサート)を多く開催するなど、利用増加に努めた。	新型コロナウイルス感染症影響下にありつつも、ミュージカルやコンサート等県民に優れた文化芸術を鑑賞する機会を提供した。
	○業務の実施による、県民サービスの向上	新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセルが多く発生したが、清掃回数を増やす等感染症対策を積極的に努めたうえ、近隣の学校や各種団体に対して働きかけ、施設利用増加に努めた。	感染症対策を実施した上で、過去利用者への連絡やチラシの配布等の広報を積極的に行い、時期によっては前年と同程度まで利用率を回復させている(8月)。
	○施設の維持管理	利用者の利便性向上を目的に、自主事業に係る料金の支払いについて、令和2年度からキャッシュレス決済を導入した。	利用者のニーズを的確にくみ取り、サービスの向上に取り組んでいる。
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し	指定管理構成企業の特徴を生かし、利用促進に向けた広報活動や感染対策を展開した。	指定管理を構成する企業が、それぞれの特徴を生かした役割分担をし、一体的な組織体制で施設の利用促進に努めた。
	○効率的な業務運営	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が落ち込んだが、電気供給会社の見直し等により、収支の適正化に努めた。	県では新型コロナウイルス感染症対策費用等の支援を行った。収入が落ち込む一方、支出の見直しにより収支の適正化に努めている。
	○収支の適正		
総括		新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント公演数が激減したが、ホール利用や産直市などの自主事業を開催し、SNSを活用しながらホールの魅力を発信し続けた。	利用者目標は未達となったが、自主事業を積極的に行い平日利用の増加に努めた。また、収支についても適正化に努めている。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和3年度)	5月の緊急事態宣言等、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、従業員が感染した場合の代替人員の確保など、状況に応じた管理運営体制を取り、円滑な運営を継続するよう努める。 令和2年度、施設利用自粛を要請した団体等に対し、感染防止対策の実施をアピールするなどして利用を働きかけ、利用者数の回復を図る。	新型コロナウイルス感染症の影響による減収に対する財政支援については、当初予算において一定程度措置している。 また、他の指定管理者における感染対策の事例等の情報提供や、感染対策に伴う経費の支援等を通じて、円滑な運営及び利用者数の回復に協力して取り組んでいく。
中期的な対応	安定した利用の確保に向け、集客力の高い公演の誘致活動を強化するとともに、平日の施設の利用増加に取り組む。	県民による文化活動の活性化支援と、文化芸術に触れる機会の提供により、施設の運営活性化を図るべく指定管理者と協力して取り組む。